

A. 日 時 2013年11月12日 火曜日 17時30分～19時30分

B. 場 所 本会会議室

C. 出席者 松本主査、他9名

D. 提出資料

No. 04-01 : 第03回環境振動性能評価小委員会 議事録 (案)

No. 04-02 : 大会梗概レビュー

No. 04-03 : 大会梗概レビュー

No. 04-04-01 : 大会梗概レビュー

No. 04-04-02 : Measurements of building vibration amplifications for ground-borne vibration using the horizontal exciting system, inter noise 2013

No. 04-05 : 大会梗概レビュー

E. 審議事項

1. 議事録確認

資料 04-01 「第03回環境振動性能評価小委員会 議事録 (案)」について報告

※ 前回委員会議事録内容の確認

→ ISO 2631 の改訂について ⇒ スペインより提案されている内容は主に鉄道振動の測定に関する事案であり、測定法 (ISO2631-1) への議論として持ち越し

2. 運営員会報告

A) 2014 シンポジウムについて主査より報告

→ 2014年1月31日13時より、環境振動評価に関するテーマにて開催

→ 設計指針と評価指針を分けて提示することの意義等

B) 2014年度大会について主査より報告

→ 2014年9月12日から14日、神戸大学にて開催

→ 大会梗概の電子投稿締め切りは4月8日 (予定)

3. 議論

A) 資料 04-02 「大会梗概レビュー」について報告

※ 駅の自由通路・コンコースにおける床振動評価について

→ 知覚確率 70%程度ならば全く不安を感じない

※ 膜型圧電セラミックス（人工筋肉的な）を用いた制振装置について

→ AMD 並みの制振性能、ただし費用も同等…

B) 資料 04-03 「大会梗概レビュー」について報告

※ 国産材による大断面床の開発について

→ 8m×8m の木造実物大床を合板充腹梁 9 本にて架構、静的荷重時のたわみの検証を行った

※ 木造組床の鉛直振動特性に関する基礎的研究について

→ 木造組床を対象に、実物大実験結果と有限要素法解析の比較を行った

C) 資料 04-04-01 「大会梗概レビュー」について報告

※ 低層鉄骨造建築物の加速度応答計測と動特性の推定について

→ 建築物の辺長比等も考慮して発生する振動を把握し、評価に活かす必要もあるのでは

3. 次回以降の課題

※ 評価指針への提言

※ 環境振動に関するホットな話題を随時募集

※ 評価 WG での活動内容の報告

※ 以下担当者ごとに大会論文の中より興味のある項目を各担当者の立場から紹介

→ 長周期地震動関係より

→ 環境振動分野より

次回の当委員会は、2014年2月14日（金曜日）17時30分より本会会議室で開催します。

資料を提出される方は、あらかじめ準備（14部）されるか、もしくは2日前までに本小委員会のオンラインストレージまでアップロードお願いいたします。